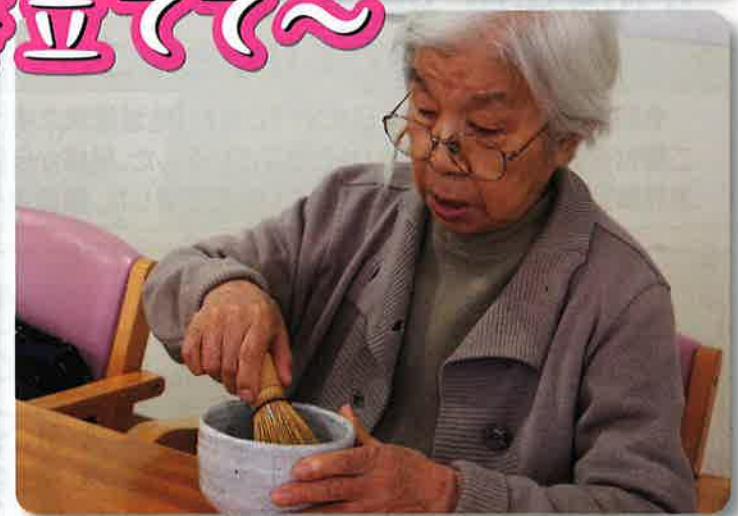


福祉だより

第83号

令和5年4月1日発行

社会福祉法人 泊村社会福祉協議会



ひな祭り
～抹茶を立てて～

令和5年3月にデイサービス利用者様にレクリエーションの一環として「抹茶立て」を行いました。茶碗は村民の皆様からいただきました茶碗を活用させていただき、利用者様からは「ひな祭り」で季節を感じられるレクができる楽しかった」「抹茶を立てると昔を思い出します」と季節行事として喜ばれました。また、今後も季節にちなんだレクリエーションを考えていきたいと思います。

●社会福祉法人 泊村社会福祉協議会

〒045-0202
古宇郡泊村大字茅沼村500番地の2
TEL 0135-75-3761
FAX 0135-75-3763

●泊村在宅老人デイサービスセンター

TEL 0135-75-3761
FAX 0135-75-3763
メールアドレス tomari-syakyo@ak.wakwak.jp
ホームページ <http://www.tomarimura-syakyou.or.jp>



令和4年度 赤い羽根共同募金への
ご協力ありがとうございました。



赤い羽根共同募金

赤い羽根共同募金は『じぶんの町をよくするしくみ』として、泊村の皆様に支えられている募金活動です。令和4年度もたくさんの方にご協力をいただきました。心よりお礼申し上げます。



募金総額 351,791円 (3月1日現在)

<input type="checkbox"/> 個別募金	252,050円	<input type="checkbox"/> 学校募金	6,483円
<input type="checkbox"/> 興行募金	17,663円	<input type="checkbox"/> 職域募金	7,000円
<input type="checkbox"/> 企業募金(募金箱)	7,595円	<input type="checkbox"/> 法人募金	61,000円

寄付者の皆様をはじめ、募金活動にご協力いただきました地域会、学校、地元企業、ボランティアの方々のご尽力により、たくさんの募金が集まりました。お寄せいただいた募金は、令和5年度の「老人クラブ等の団体」「児童活動推進事業費(児童団体)」「社協広報紙」などの地域福祉活動に活用させていただきます。

令和4年度 地域歳末たすけあい運動への
ご協力ありがとうございました。



令和4年12月1日～31日まで行われた「地域歳末たすけあい運動」におかれましては、多くの企業・村民の皆様からご寄付をいただき、誠にありがとうございました。皆様から頂戴いたしました義援金は、泊村と折半し、対象者17名に「歳末見舞金」として有効に活用させていただきました。義援金への温かいご寄付いただきありがとうございました。

● 三〇、〇〇〇円	(株) 山二工業 泊建設業協会 泊村議会事務局
● 二〇、〇〇〇円	(株) 共和電工 (株) 草別組
● 一〇、〇〇〇円	(株) 富士電気商会 茅沼建設工業(株)
● 一〇、〇〇〇円	佐竹建設(株) 愛知時計電機(株)
● 三、〇〇〇円	古宇郡漁協益地区女性部 平安荘 泊村立茅沼診療所
● 二、〇〇〇円	うるま商店 茅沼郵便局長 茅沼商業納品組合 古宇郡漁業協同組合青年部 古宇郡漁業協同組合女性部 益郵便局長 後志泊郵便局長 泊村社会福祉協議会
● 一、〇〇〇円	副会長 小林 常次 チカラ総合設計(株) 泊水難救済所 古宇郡漁協益地区青年部 寺井商店
● 五、〇〇〇円	(株) 創建社 セイコーマート泊店 泊村社会福祉協議会 会長 檜垣 馨
（敬称略・五十音順）	（株）吉本組 (株) 宮谷工業 (株) 梅川医科機械店 カブト石材工業(株) 新栄クリエイト(株) 第一電設(株) 古宇郡漁業協同組合 北海電気工事(株) 北電総合設計(株) (有) マリノテック

泊村社会福祉協議会 新規事業を紹介いたします

～互いに結びあい共に支えあう「地域」の実現に向けて～

日常生活金銭管理等支援事業

高齢者及び障がい者等が、地域で安心して生活を送れるため、継続的な相談支援のもと、日常的な金銭管理サービスや書類等の預かりサービスを提供していきます。



こんな「困った」をお手伝いします!

対象者

- ① 65歳以上の高齢者
- ② 20歳以上の障がい者(障がい者手帳所持)

支援内容

- ① 生活に関する相談、支援
- ② 通帳・印鑑預かりサービス
- ③ 書類等保管サービス
- ④ 各種証明書類に関する手続きの代行

金銭管理や支払い(公共料金・入金等)に不安を感じたり、書類等の手続きが難しい方と感じたら本会までお気軽にご相談ください。

あおぞらカフェ

身近な地域で暮らす住民どうしが、茶話会をしながら、友達・仲間の幅を広げていき、「仲間づくり」や「地域の輪」を作ります。定期的な交流を通して、一人ひとりの「自分らしさ・生きがい」など、心豊かな暮らしが出来るように環境づくりをしていきます。



対象者

村内だれでもご利用できます。

内容

- ・コーヒー提供
- ・交流スペース設置

ライフラインサポート事業

生活困窮者を取り巻く環境や情勢はより複雑化し、制度のみでは対応しきれない支援ニーズもあるため、その枠組みから外れた支援ニーズに応えていき、生活困窮からの脱却を目指していきます。



対象者

- ・食材費や光熱水費、生活に必要な日常品の費用負担が困難な方
- ・必要な医療費や福祉サービスに要する費用負担が困難な方

支援内容

緊急的な支援に敏速に対応します。

- ① 食料支援
- ② 滞納公共料金の支援
- ③ 灯油の支援
- ④ 生活用品の支援
- ⑤ 相談援助



北海道信用金庫ひまわり財団様よりご寄付いただきました

「北海道信用金庫ひまわり財団」様から昨年度に引き続き、100,000円の寄付金をいただきました。いただいた寄付金につきましては、本会が実施する地域活動事業等に活用させていただきます。同財団には、本会表彰規程に基づき、泊村社会福祉協議会 会長 檜垣 馨から表彰状を授与致しました。



令和
4年度

「愛のふれあい訪問活動」「除雪サービス事業」にご協力ありがとうございました

「愛のふれあい訪問活動事業」(令和4年10月～令和5年3月31日)

「除雪サービス事業」(令和4年12月～令和5年3月31日)

上記事業につきましては、上記期間をもって今年度の実施は終了致します。

ボランティアの皆様にご協力いただき事業を終えることができ、誠に感謝申し上げます。

令和5年度の実施につきましても、昨年度同様の期間内で事業実施を予定しておりますので、これからも本会の事業運営にご協力の程よろしくお願い致します。



団体報告

泊村身体障害者福祉施設協会

第2回 研修会 3月10日(金)

3月10日(金)に「第2回研修会」を開催し、会員11名が出席しました。パラリンピックスポーツを参考に「ボッチャ」「モルック」に挑戦し、会員の楽しみづくりや会員相互の交流を図るために実施しました。

「ボッチャ」「モルック」共に初めての実施でしたが、対戦中はみんなで声を掛けながら盛り上がり上がっていました。「ボッチャ」「モルック」の貸出を行っておりますので、お気軽にご連絡ください。



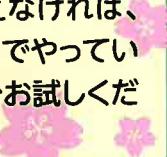
回収終了のお知らせ



以前まで回収しておりました、「ペットボトルキャップ」「リングプル」「衣類」の回収を終了いたします。今まで、ご提供いただいた地域の皆様方、ありがとうございました。



卒業・入学・異動などで新生活が始まる声をあちらこちらで耳にするようになりました。花や緑を感じられる季節の到来にワクワクします。ただ、花粉や黄砂さえなければ、もっと快適なのですが、今年は前年の2倍近く花粉が飛散しているとニュースでやっていました。花粉症予防には毎日乳酸菌を食べるとよいと聞きます。皆さんもぜひお試しください!令和5年度も泊村社会福祉協議会をよろしくお願ひいたします。



この広報誌は共同募金の配分金を用いて発行しております。